

特集 先進的な教育で学力が向上

市教育委員会は、子どもたちが夢と希望をもって力強く歩みを進めることができるよう、教育の充実を図っています。大阪府トップクラスの体力向上の取り組み、全国に誇る英語教育、次代を見据えたICT教育・プログラミング教育など、特徴的な「ねやがわの教育」。多くの人に「ねやがわで教育を」と思ってもらえるよう定期的にお伝えしているこのシリーズ。今回は、学力の向上をテーマに拡大版でお送りします。

☎ 教育指導課 (☎813・0071)

ねやがわで 教育を 第7回



**学力がグングン向上！
結果が出ている
寝屋川市**

市教育委員会では、子どもの学力向上を図るため、寝屋川スマイル塾の開催、少人数教育の推進、少人数教育推進人材・児童生徒支援人材の活用など、いろいろな取り組みを行っています。

毎年実施している「全国学力・学習状況調査」(小学校6年生と中学校3年生を対象)では、年々、子どもたちの学力が向上していることが分かります(今回の調査結果は4ページから)。

いろいろな取り組みと子どもたちの努力が実を結び、学力向上という結果が出ています。今回は、向上の秘訣と紹介します。





誰でも無料で学べる塾 寝屋川スマイル塾

10月のとある土曜日の午前9時、市立啓明小学校の教室で行われた「スマイル塾」にお邪魔しました。教室には、11人の児童と4人の先生がいて、子どもたちは一生懸命、算数の問題に取り組んでいました。市内在住の小学校5年生と6年生、中学生なら誰でも無料で参加できるこの塾は、市内の小学生約820人、中学生約520人が利用していると聞いていましたが、実際の様子を見るのは初めてでした。

な、とのぞき込むと、なんと画面に問題の解説が流れてきました。周りをみると、同じようにタブレットを操作する子どもや、先生を呼び止めて教えてもらう子どもなど、みんな積極的な姿勢で勉強に励んでいます。

スマイル塾は、月2回程度、土曜日か日曜日に行われています。休みの日にも頑張る子どもたちを見習わなければなりません。

児童の声

スマイル塾では、分からないところがあったら、すぐに先生に聞くことができ、勉強がとてもやりやすいです。

周りのみんなもがんばっているし、先生が分かりやすく教えてくれるので、すごく集中して勉強ができます。

これからも、一生懸命がんばりたいと思います。



今岡 海琴さん
(市立啓明小学校5年生)

寝屋川スマイル塾は、随時申込受付を行っています。
詳しくは教育指導課までお問い合わせください。

学校の授業を サポート

△少人数教育推進人材▽
少人数教育推進人材は、各小学校に1人・各中学校に2人います。実際に授業をサポートしている様子を伺いました。教室内には、2人の先生がいて、担当の先生とは別に教室内を歩き回り、個々の生徒の質問に答える先生がいました。学校の授業というところ、先生が一人で前に立ち、話しているというイメージが強かったのですが、この授業では生徒が自ら先生を呼び止め分からないところを聞くなど、とにかく活気にあふれた印象を受け、驚きました。

生徒たちにカメラを向けると、思春期の子たちは嫌がる

生徒の声

授業に先生が2人いてくれると、安心して授業が受けられますね。

ちょっと気になることがあっても、すぐ聞くことができるから、今は「分からないところはない」と自信を持って授業を聞いています。

次のテストでも良い点が取れるように、しっかり勉強したいと思います。



濱田 幹司さん
(市立第一中学校2年生)

かなと不安だったものの、みんな快く応じてくれました。このまちの子どもたちは本当によくできた子たちばかりで、未来は明るいなど、この取材で感じることができました。

次ページから

全国学力・学習状況調査の

結果をお知らせします

全国学力・学習状況調査の結果

全国学力・学習状況調査（小学校6年生と中学校3年生を対象）の結果をお知らせします。この調査で測れるものは、学力の特定の一部にすぎません。さらに児童生徒一人一人の学力や学習状況を把握し、今後の指導や授業の改善に生かしていくことが重要であると考えます。

市は、市平均正答率及び学校別の調査結果を公表することで学校の状況を市民の皆様にご覧いただき、各学校が家庭・地域の支援を受け、三者が協働して子どもたちの確かな学力を育成できるよう、教育活動の充実を図っていきます。

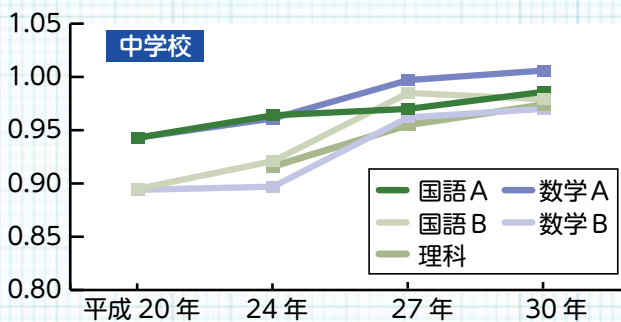
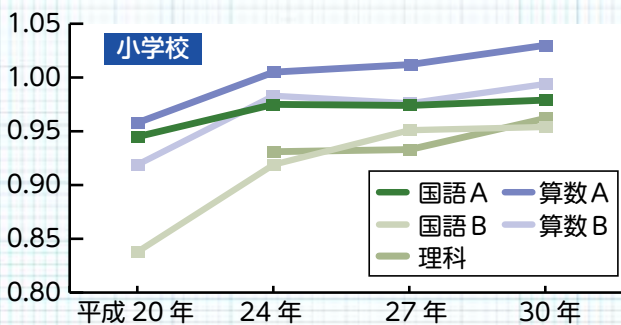
図 教育指導課（☎813・0071）

表1 全国学力・学習状況調査内容及び教科別平均正答率

（単位：%）

校種	内容	国語A	国語B	算数A		算数B		理科
				数学A	数学B			
小学校		69.2	52.2	65.4	51.2			58.0
中学校		75.0	59.9	66.5	45.5			64.4

表2 全国学力・学習状況調査【全国比経年比較】
※全国平均を1としたときの市の割合



全国学力・学習状況調査

A問題…「知識に関する問題」
B問題…「活用に関する問題」

小・中学校ともに、年々著実に正答率が上昇しており、ほぼ全ての種目で大阪府平均を上回り、全国平均と並んでいます。
各学校における少人数指導、習熟度別指導、放課後学習、寝屋川スマイル塾など、一人一人に応じたきめ細かな指導や、小・中学校・保護者・地域が連携した学力向上に向けた取り組みが、成果につながっています。

市独自

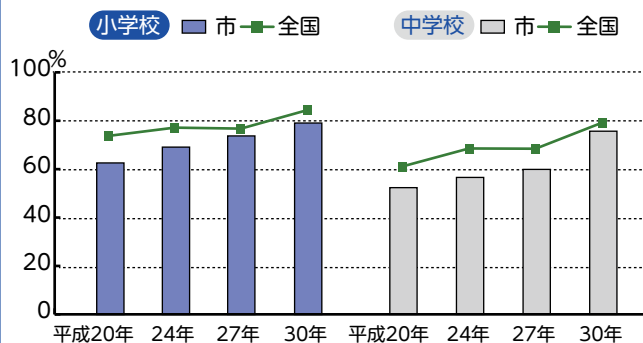
平成30年度 市学習到達度調査

全国学力・学習状況調査と同日に市学習到達度調査を実施しました。対象は、市立小学校2年生から5年生と市立全中学生です。

結果は、全国平均を超える教科が多く、特に算数・数学においては、小・中学校とも、全ての学年で全国平均を上回っています。また、中学校2年生における結果の伸びがめざましく、小学校での伸びが確実に中学校に波及しています。

※詳しくは、市ホームページ「教育研修センター」をご覧ください。

「自分には、このコミュニケーションスキルが身につく」と考えた子どもの割合



児童生徒 質問紙調査

「自分には、よいところがあると思いますか」という質問項目で肯定的な回答が大きく上昇しています。
引き続き、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの学ぶ習慣や自己肯定感を育てる取り組みを推進していきます。



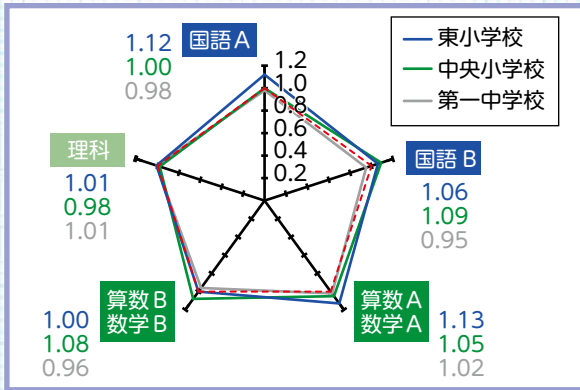


取り組みと

全国学力・学習状況調査

の結果概要

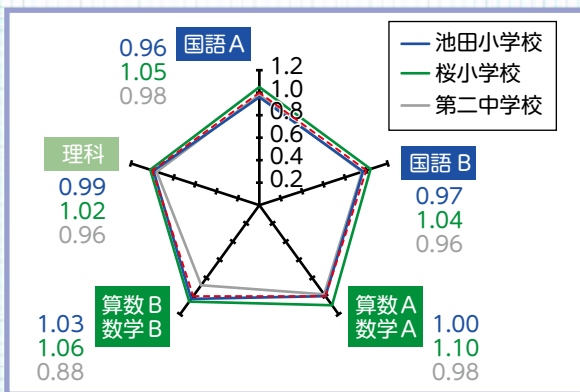
● 第一中学校区 ～街の学校 SN(School Network)～



学力の基礎となる「聴くこと・話すこと」を身に付けた子どもの育成を目指すとともに、「聴いて 考えて つながる授業づくり」に向けた研究・実践を進めています。

東小学校は国語A・B、算数A、理科で全国平均を上回りました。中央小学校は国語A・B、算数A・Bで全国平均を上回りました。第一中学校では、数学A、理科で全国平均を上回る結果が見られました。

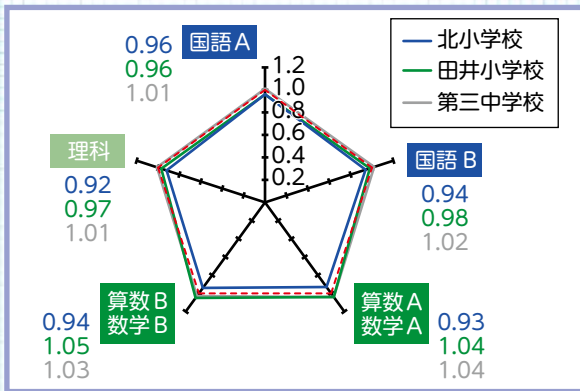
● 第二中学校区 ～双葉学園～



子どもたちの「聴く力」「理解する力」「伝える力」を育成するとともに、「夢」に向かう「自信」と「力」を育むため、3校で教科指導における連携、行事計画の統一などを進めています。

池田小学校は算数A・Bで全国平均を上回りました。桜小学校は国語A・B、算数A・B、理科で全国平均を上回りました。第二中学校では、数学Aの「数と式」の領域で全国平均を上回る結果が見られました。

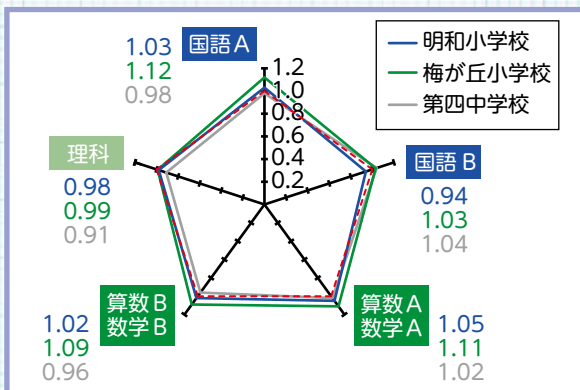
● 第三中学校区 ～香里園元気学園～



子どもたちが「誇り」を持つことができるよう、和をテーマとした表現活動やボランティア活動等に取り組み、児童生徒の自己肯定感の育成に努めています。

北小学校は国語Aの「書くこと」、算数Bの「量と測定」の領域で全国平均を上回りました。田井小学校は算数A・Bともに全国平均を上回りました。第三中学校では、国語A・B、数学A・B、理科で全国平均を上回る結果が見られました。

● 第四中学校区 ～東寝屋川学園～

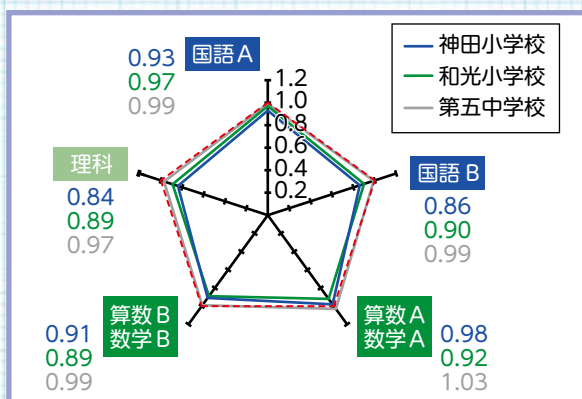


「言語活動」と「自主・自律」を積極的に取り入れた学園づくりを目指し、発表し合う活動を通じて「聞く」「話す」「読む」「書く」力の育成を意識した授業づくりに取り組んでいます。

明和小学校は国語A、算数A・Bで全国平均を上回りました。梅が丘小学校は国語A・B、算数A・Bで全国平均を上回りました。第四中学校では、国語B、数学Aで全国平均を上回る結果が見られました。

※全国平均は……で表示
したときの平均正答率の比
※小数点以下第3位は四捨五入

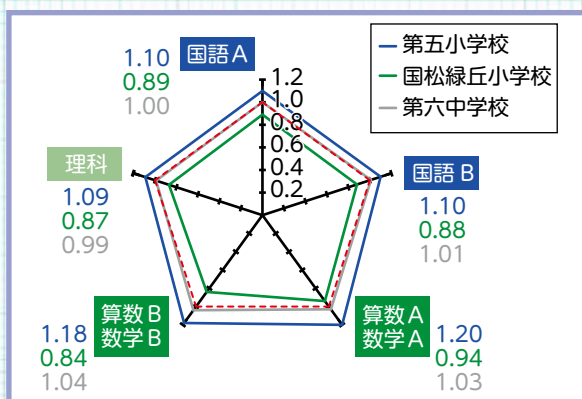
第五中学校区 ～五凜学園～



「どんな場面でも凜とした学びの姿勢が貫かれている姿」を見据え、学力と社会性を身につけた魅力ある子どもの育成を目指し、「学習の定着」「体の鍛錬」「生活習慣の見直し」等の取り組みを推進しています。

神田小学校は算数Aの「量と測定」の領域で全国平均を上回りました。和光小学校は国語Aの「書くこと」の領域で全国平均を上回りました。第五中学校では、数学Aで全国平均を上回る結果が見られました。

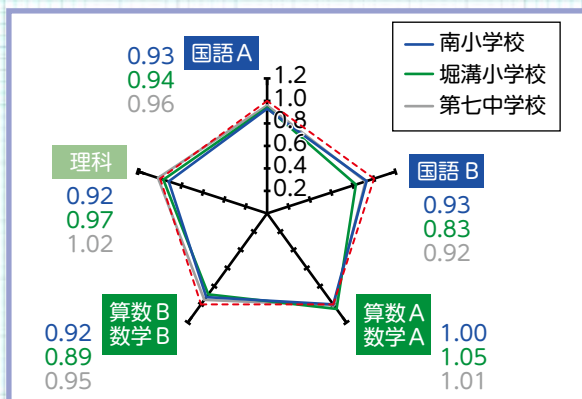
第六中学校区 ～香里かほりまち学園～



小学校での定期テストの導入、中学校区で連携した英検の実施など、小・中学校の学習体制の段差をなくすシステムづくりに校区をあげて取り組んでいます。

第五小学校は国語A・B、算数A・B、理科で全国平均を上回りました。国松緑丘小学校は算数Aの「数量関係」の領域、理科の「自然事象についての知識・理解」で全国平均を上回りました。第六中学校では、国語A・B、数学A・Bで全国平均を上回る結果が見られました。

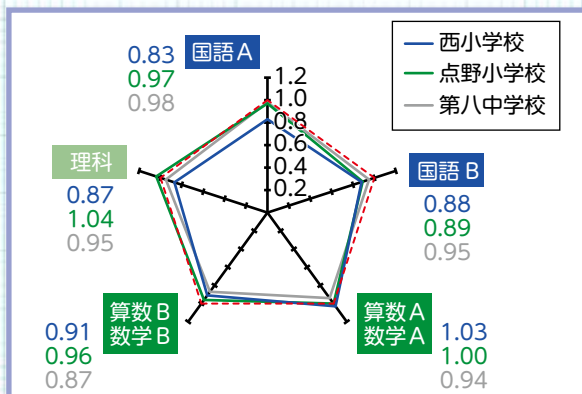
第七中学校区 ～河内野くすの木学園～



地域に誇りを持ち、自らの力と意志で夢を実現できる力の育成を目指し、「ものづくり体験学習」等の体験学習を通じたキャリア教育に取り組んでいます。

南小学校は算数A、国語Aの「書くこと」、理科の「エネルギー」の領域で全国平均を上回りました。堀溝小学校は算数A、国語Aの「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、理科の「エネルギー」、「生命」の領域で全国平均を上回りました。第七中学校では、数学A、理科で全国平均を上回る結果が見られました。

第八中学校区 ～寝屋川西部学園～



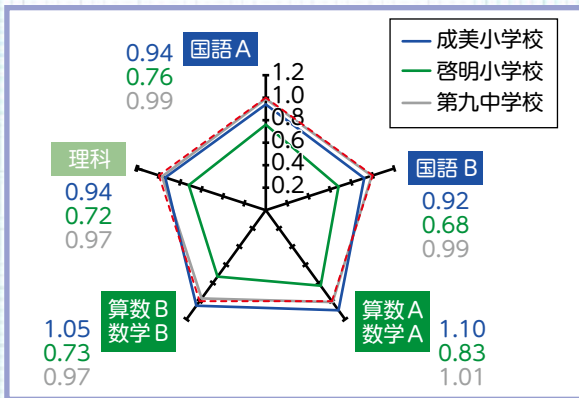
「ことばのちから」の育成を目指し、小中が連携した読み聞かせ活動やビブリオバトルなどの読書活動の充実に取り組んでいます。

西小学校は算数Aで全国平均を上回りました。点野小学校は算数Aで全国平均と同等の結果が見られ、理科で全国平均を上回りました。第八中学校では、国語Aの「短答式の問題」、理科の「自然事象への関心・意欲・態度」で全国平均を上回る結果が見られました。





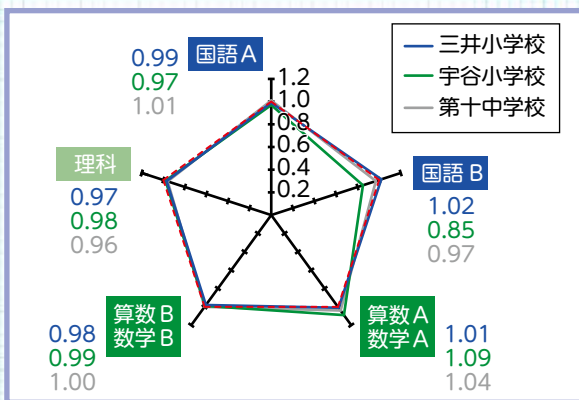
● 第九中学校区 ～梨の木学園～



小中学校が連携し、ペアやグループ学習を取り入れた授業づくりや子どもたちの良い行動を認め合う取り組みを通して、自己肯定感の醸成に努めています。

成美小学校は算数A・Bで全国平均を上回りました。啓明小学校は算数Aの「百分率を求める問題」、理科の「食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ問題」で全国平均を上回りました。第九中学校では、数学Aで、全国平均を上回る結果が見られました。

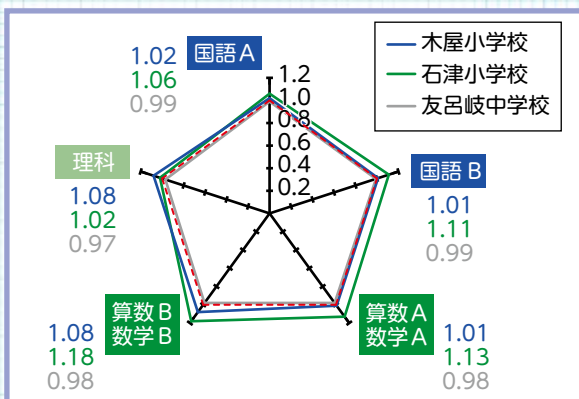
● 第十中学校区 ～寝屋鉢かづき学園～



授業に「学び合い（話し合い）」の観点を取り入れるなど、言語活動の機会を充実し、「自らの力で進路を切り拓く子どもの育成」を推進しています。

三井小学校は国語B、算数Aで全国平均を上回りました。宇谷小学校は算数Aで全国平均を上回りました。第十中学校では、国語A、数学Aで全国平均を上回り、数学Bで全国平均と同等の結果が見られました。

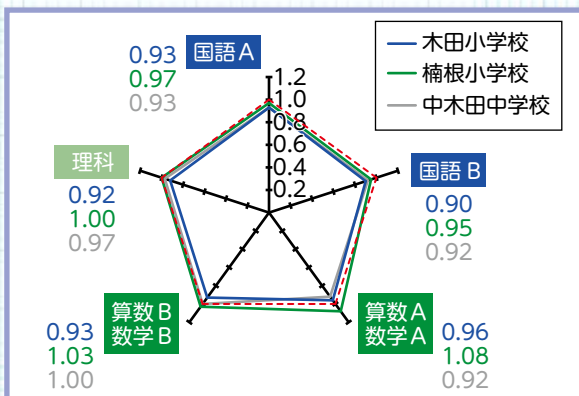
● 友呂岐中学校区 ～きらりと輝く五つ星学園～



小中合同でのICT活用授業研究会の実施など、授業改善に取り組むとともに、豊かな人間性を見識を備えた「国際人」を育てるキャリア教育に取り組んでいます。

木屋小学校は国語A・B、算数A・B、理科で全国平均を上回りました。石津小学校は国語A・B、算数A・B、理科において全国平均を上回りました。友呂岐中学校では、国語A・B、数学A・B、理科で、全国平均とほぼ同等の結果が見られました。

● 中木田中学校区 ～NAKAKIDA★きらら学園～



「世界へ羽ばたく夢を持てる子ども、笑顔と自己有用感にあふれた子ども、基礎を固め、学・心・体が備わった子どもの育成」を目指し、「協働的な学び」を通して、子どもたちの「伝える力」「つながる力」を伸ばす授業づくりを推進しています。

木田小学校は算数A「量と測定」の領域で全国平均を上回りました。楠根小学校は算数A・B、理科で、全国平均を上回りました。中木田中学校では、数学Bの「資料の活用」の領域で全国平均を上回る結果が見られました。